



浜っ子

発行 カトリック浜寺教会
高石市羽衣 2-2-27
TEL 072-261-1563
FAX 072-261-1594

2019年10月号(2019.9.29 発行)

故郷とは

マリア布教修道女会、シスター ルイザ ゴリ



イタリア。今年の夏わたしは二ヵ月ほどイタリアに帰り、一ヵ月は本会の本部に、もう一ヵ月はイタリア北部にある自分の故郷に滞在しました。

本部では、さまざまな宣教地で働いているシスターたちの話を聞いたりして、感動するときもあれば、カづけられるときも多くありました。

故郷では、兄弟、親戚、友人などの多くの人に出会い、洗礼を受けた教会で朝のミサにあずかりました。その地方では多くのぶどう畑(有名なワインの産地)やオリーブ畑、丘や山などの風景ですが、一番心に残ったのは、ドライブしたとき、それぞれの村や町に教会にそびえる高い塔と鳴り響く鐘の音でした。日曜日のミサのことですが、ある教会では、子どもたちはピアノ、フルート、ヴァイオリンなどの楽器で典礼を大切にし、コーラスもよかったです。

日本。わたしが日本に帰ったとき、その日曜日、9/15日は、恵み多い一日になりました。和泉教会では、Galus 神父さまの初ミサ、一人の赤ちゃんの洗礼、敬老の日の祝日でした。それに、午後は泉南教会で岸和田地区養成コースの勉強会があり、教皇フランシスコの短い映像と村田神父さまのお話がありました。テーマは、「福音宣教のあり方について」でしたが、村田神父さまの話のなかの喜びの三つの次元と、教皇さまの映像とは、最も印象的でした。少し古い映像でしたが、泣き出していた子どもを安心させ、耳を傾けておられる教皇さまの姿こそ、わたしたちに福音宣教のあるべき姿をみせておられるのだと、分かち合いのときのわたしたちの感想でした。

故郷。わたしにとって日本に帰ることができたのは大きな恵みです。高山右近の言葉を思い出します。「これから自分が行く先々に、神はおられないところなど、一つとしてありません。神がともにおられる限り、どこに行っても故郷に帰るような思いです。」

MY HOME TOWN

Italy. This Summer I have been back to Italy for about two months: one month at the headquarters of our Congregation and one month at my hometown. It was moving and encouraging to listen to a number of Sisters who are working in different missions. At my hometown I could meet my brothers and sisters, relatives and friends. Every morning I attended Mass at the church where I have been baptized. I had some driving among villages and towns. What most impressed me were churches and towers with their ringing bells. On a Sunday, I attended Mass at a church where children were playing piano, flute and violin. The chorus was good too.

Japan. As I came back to Japan, the first time I got to Izumi church for Mass was September the 15th. How many graces on that day! The first Mass by Father Galu, the Baptism of a baby and the day for old people. In the afternoon I took part in the program for the formation of Christians at Sennan church: a talk by Father Murata about the three dimensions of “joy” and a short video about Pope Francis. His tenderness and loving attitude towards a little child was a clear sign, for all of us, of the right way to evangelize.

Hometown. Being able to come back to Japan was such a wonderful grace for me! Some words written by Takayama Ukon come often to my mind. “There is not a place in this world where God is not present. As long as God is present, wherever I might go, that place is my hometown.”

<敬老のお祝い会 & モラレッティ神父様 9. 15 >



「敬老の日 おめでとうございます」

ミサの中で、ジュアン神父様より、高齢者の方々が、病者の塗油の秘跡を受けられました。少子高齢化で、年々敬老対象者数が増加しており、今年度は約120名になっています。

ミサ後、若い信徒も含め、約70名が信徒会館に移動して、ピザや果物、お菓子を囲んで、交流会を持ちました。

聖堂左正面に飾られている「暁の星の聖母」の聖画の修復を進めて下さっている聖ザベリオ宣教会のモラレッティ神父様から、聖堂鐘楼の上のキリスト像作成時の苦労話を、スライドや写真を交えてお話しして、頂きました。



6メートルにも及ぶキリスト像の本体の樹脂が数分で硬化するため、部分的な制作を何度も何度も繰り返されたことや、型採りの元となる石膏と樹脂が、固着してしまい、圧縮空気を用いて分離しなければならず、アトリエ中、石膏粉一杯で、目出しヘルメットを付けても、耳や鼻の中まで、毎日石膏粉が詰まってご苦労されたことなど、ユーモアを交えて、関わられた方々のことも懐かしく思い出しながら、お話し下さいました。



毎日曜日、何気に仰いでいるキリスト像に秘められた、神父様の御苦労を知ることができました。素晴らしい財産を頂いていたのですね。

神父様、お忙しい中を、本当にありがとうございました。この日、ご病気のために参加できなかった方々のためにも、ご回復をお祈りくださいませ。



第266代教皇フランシスコ来日(東京、広島、長崎)決定 来日テーマは「すべてのいのちを守るため～PROTECT ALL LIFE」

教皇来日決定
特設サイト開設



ローマ教皇の来日は、1981年の264代教皇ヨハネ・パウロ二世以来、2度目となります。説明やロゴマークなどが、開設された特設サイト(POPE IN JAPAN 2019 カトリック中央協議会)(URL: <https://popeinjapan2019.jp>)において公開されています。

長崎ミサ・・・11月24日 県営野球場 13:30～15:30 申込締切は9月30日(先着順)
東京ミサ・・・11月25日 東京ドーム 15:30～17:45 10月中旬まで募集 多数の場合は抽選。
教会コードを入力されている方が優先される。

※ 他にも、旅行会社による申し込み方法も有ります。三役まで、お尋ねください。

<これからの予定>



- 世界宣教の集い・・・10月6日(日) 14:00～16:30 泉佐野教会 (乗り合わせて皆で行きましょう!)
講師 : ジャン・マリー・ガゼンガ司祭(金剛教会) DVD鑑賞
- INTERNATIONAL DAY (旧 国際協力の日)・・・10月20日(日) カテドラル聖マリア大聖堂
11:00 ～ ミサ 12:30 ～ 交流会
- いずみブロック親睦会・・・10月22日(火・祝) 浜寺教会 会費¥500-(10/13締切)
9:30 ～ 平日のミサ(司式:ガル・村田・ジュアン・ベスコ・カルロス司祭)
10:30 ～ ガル司祭による叙階式報告
11:30 ～ バーベキュー交流会
14:00 終了
- 七五三の祈り・・・11月3日(日) 主日のミサの中で、祈ります。(小学生以下対象)
- 追悼ミサ・・・11月4日(月・祝) 9:30～
- 日・伯・越の国際ミサ・・・11月10日(日) 11時～
- いずみブロック合同堅信式・・・11月17日(日) 12時～浜寺教会
りんくうブロックとの合同堅信式で、受堅者は20名を超えます。会場準備・駐車場パーティーなど、たくさんの力が必要です。ご協力、よろしくお願い申し上げます。
- 待降節黙想会・・・12月1日(日) 詳しくは後日お知らせします。
- クリスマスコンサート・・・12月21日(土) 13時～15時 日時変更です。お手伝いお願いします。
ハンドベル(うらら)、ピアノ(宮崎剛氏)、お話し(Fr.ベスコ)



<お知らせとお願い>

※維持献金袋について・・・毎月の記入欄が変更になります。

各欄に納入日と金額の記入をお願いいたします。毎月、定額でなくても構いません。

新しく維持献金袋が必要な方は財務まで。

聖堂の耐震工事で蓄えが乏しいです。更に信徒会館やエマオなどの修理・維持も含め、いろいろと出費することがあります。ご協力くださいませ。

施設管理の為に特別献金箱も、引き続き設置しております。宜しくお願い申し上げます。



10月の主日ミサ担当一覧	浜寺 9:30	和泉 9:30	岸和田 9:30
6日 年間第27主日	ベスコ	インターナショナルミサ 村田 (評議会)	ジュアン (評議会)
13日 年間第28主日	村田(評議会) ポルトガル語マルコ 11時	ベスコ	インターナショナルミサ クラウディオ
20日 年間第29主日	ジュアン	村田 英語(村田)14時	ベスコ
27日 年間第30主日	ベスコ	ジュアン	村田 英語(ジュアン)15時

◇毎週土曜日 … 19:30 主日前晩のミサ(和泉)

◇平日のミサ 浜寺：火曜日(毎週) …9:00 和泉：月曜日(毎週)…19:00
木曜日(第2, 4)…9:00 金曜日(毎月第1)…9:30
金曜日(毎月第1)…9:30 岸和田：木曜日(毎週)… 9:00

◇ポルトガル語ミサ 毎月第2日曜日…11:00(浜寺)

◇英語ミサ 毎月第3日曜日…14:00(和泉) 毎月第4日曜日…15:00(岸和田)

◇インターナショナル ミサ 毎月第1日曜…9:30 (和泉) 第2日曜…9:30(岸和田)

※10月22日…ブロック親睦会 平日ミサ…9:30 ガル司祭 (浜寺)

10月の各種集いの案内

- ◇ 聖書の分かち合い(Fr.村田) …… 第1, 3金曜日 19:00 : 浜寺
- ◇ 「聖書 100 週間で読む」集い(Sr.ルイザ) ……毎週土曜日 14:30 : 和泉
- ◇ 勉強会(Fr.村田) ……第1, 第3土曜日 13:30 : 岸和田
- ◇ 勉強会(Fr.ジュアン)……第1, 第3水曜日 19:30 : 浜寺
- ◇ 勉強会(Fr.ジュアン)……第2, 第4木曜日 ミサ後 : 浜寺

10月の奉仕者当番表

典礼奉仕について都合の悪い方は必ず典礼委員までご連絡ください。

	先唱	侍者	第一朗読	第二朗読	名札受付 共同祈願	掃除当番		
	聖体奉仕					聖堂	トイレ	信館
6日					営繕	泉大津	堺	高石
13日					庶務			
20日					社会活動	高石	泉大津	堺
22日 (火)								
27日					宣教	堺	高石	泉大津

< 10月のお茶当番 >

6日	13日	20日	27日